

総務教育常任委員会資料

(令和2年5月21日)

【項目】

ページ

- | | |
|---|---|
| 1 新型コロナウイルス感染症対策本部緊急事態措置対策チームの活動について
【新時代・SDGs推進課】 | 1 |
| 2 新型コロナウイルス感染症対策に係る全国知事会等の活動について
【総合統括課】 | 4 |

令和新時代創造本部



新型コロナウイルス感染症対策本部緊急事態措置対策チームの活動について

令和2年5月21日
新時代・SDGs推進課

4月16日（木）に新型インフルエンザ対策等特別措置法に基づく緊急事態宣言の対象区域が全国に拡大され、「ゴールデンウィークにおける人の移動の最小化」に全国を挙げて取り組むこととされました。

これを受け、本県では、県の新型コロナウイルス感染症対策本部に「緊急事態措置対策チーム」を設け、ゴールデンウィーク期間中の機動的な対応に備えるとともに、関係各方面への要請やその後の状況把握を行いましたので、その活動を報告いたします。

記

1 緊急事態措置対策チームの活動

（1）目的

ゴールデンウィーク期間中における来県者の増加等、新型コロナウイルスの感染拡大リスクが高まった場合に機動的に緊急事態措置を講じる。

（2）体制

令和新時代創造本部（事務局）、交流人口拡大本部、危機管理局、地域づくり推進部、商工労働部、県土整備部、警察本部 ※市町村との連絡体制も構築。

2 緊急事態措置対策チームの動き

主要観光地等への県外客の来訪状況等についてモニタリング（別紙1、2）を行うとともに、とりネットホームページ等で随時情報提供しました。

（1）主要観光地の駐車場等の閉鎖

4月29日（水）から5月6日（水）の間、県立大山駐車場などの県管理の駐車場を閉鎖するとともに、市町や一般財団法人が管理する鳥取砂丘、大山寺及び白壁土蔵群周辺の駐車場に対して、新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づき、閉鎖の協力要請を行った。また、水木しげるロード周辺や船上山などの駐車場も県の動きに呼応して自主的に閉鎖された。

県外からのサーファーが多く訪れることが不安を抱える地元の方からの要望に応え、主要なサーフィンスポットの駐車スペースを閉鎖または利用自粛の看板を掲示した。

（2）道の駅の休業

4月29日（水）から5月6日（水）の間、県が管理する道の駅を休業した。また、国土交通省が管理する道の駅もほとんど休業された。

（3）パチンコ店への休業要請

山陰両県知事会議（5月1日（金））における合意により、島根県と協調して新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づき、県内の全パチンコ店に対し、5月2日（土）から5月6日（水）までの間、休業の協力要請を行った。

また、協力要請後も営業を継続するパチンコ店に対し、5月5日（火）に同法45条第2項に基づく施設の使用停止（休業）の要請を行い、同条第4項に基づき施設名等を公表した。

（4）その他

県、国土交通省、NEXCO西日本が連携し、道路情報板（電光掲示板）に「不要不急の外出自粛」、「県内観光地駐車場閉鎖中」のメッセージを表示して呼びかけた。

ゴールデンウィーク期間中における主要観光地等のモニタリング結果

【主要観光地の状況】

<鳥取砂丘>

- ・期間中、観光客は最大でも30名程度であった。
(5月9日(土)、10日(日)最大でも観光客は10名程度。)

⇒5月11日(月)から鳥取砂丘駐車場や一部店舗の駐車場が再開した。

<白壁土蔵群>

- ・期間中、観光客をほとんど見かけなかった。
(5月9日、10日あわせて5組程度の観光客。)

⇒5月11日から市営駐車場が再開した。

<大山寺周辺>

- ・期間中、観光客をほとんど見かけなかった。
(5月9日、10日ともに駐車台数は10台前後で、例年に比較して10%程度。
県外ナンバー車は1、2台見られた。)

⇒5月11日から県立大山駐車場などが再開した。

<水木しげるロード>

- ・観光客をほとんど見かけなかった。
⇒5月7日(木)から市営駐車場が再開した。
(5月9、10日ともに観光客をほとんど見かけなかった。県外ナンバー車もほぼ見られなかった。)

【パチンコ店】

- ・県内62店舗のうち、49店舗が休業要請に応じたが、営業を継続した13店舗においては、
県外ナンバー車が期間中を通じて10%程度見られた。
- ⇒休業要請後の5月7日からも「三つの密」を避ける感染症防止対策や県外からの来店の自粛をお願いする貼り紙等を継続実施するよう依頼した。
(5月9、10日の利用客は、ゴールデンウィーク期間前の水準に下がった。県外ナンバー車は10~15%程度見られた。)

[参考] 東部地区主要5店舗の状況

4月25日: 610台 → 4月29日: 1,000台 → 5月9日: 680台

【道の駅】

- ・営業していた道の駅においては、県外ナンバー車が少数見られた。
- ⇒5月7日から4施設(ポート赤崎、琴の浦、犬狭、にちなん日野川の郷)が、
5月11日から2施設(北条公園、きなんせ岩美)が、営業を再開した。
(5月9、10日ともに駐車台数は10~30台程度。うち県外ナンバー車は5~10台。)
- ※5月16日(土)から7施設(神話の里白うさぎ、清流茶屋かわはら、若桜、燕趙園、奥大山、西いなば気楽里、太山恵みの里)が営業を再開した。
- ※6月1日(月)から2施設(はつとう、三朝・樂市樂座)が営業を再開する予定。

【サーフィンスポット】

- ・県外から来訪したサーファーは見られなかった。
- ⇒5月15日(金)まで閉鎖を継続した。
(5月9、10日ともに県外サーファーは見かけず、トラブルや問い合わせもなかった。)

【公共交通機関】

- 鉄道(特急やくも・スーパーはくと)の利用客は、10名程度、飛行機(鳥取便・米子便)の利用客は20~30名程度であった(いずれも下り)。
- ⇒5月9、10日の利用客は、ゴールデンウィーク前と比べて、ほとんど変化がなかった。

ゴールデンウィーク期間中の主要駅、観光地等の人出の調査結果

【ゴールデンウィーク期間中の人出の推計値】

<対前年同期との比較>

- 主要観光地は90%以上減少し、主要駅、ショッピングセンターも大きく減少した。

(単位：人)

	鳥取駅周辺 (主要駅・繁華街)	鳥取市南隈周辺 (ショッピングセンター)	鳥取砂丘周辺 (観光地)	倉吉駅周辺 (主要駅)	倉吉市山根周辺 (ショッピングセンター)
2019	3,070	3,640	2,290	950	1,810
2020	1,290	1,020	30	590	1,200
減少率	-58%	-72%	-99%	-38%	-34%

	米子駅周辺 (主要駅)	日吉津村周辺 (ショッピングセンター)	境港駅周辺 (主要駅)	水木しげる記念館周辺 (主要駅)
2019	2,380	2,320	1,800	2,580
2020	1,180	500	450	200
減少率	-50%	-78%	-75%	-92%

※KDDI Location Analyzerを利用。2019年は4/27～5/6、2020年は4/29、5/2～6の平均値。

<ゴールデンウィーク期間前との比較>

- いずれの調査地点もゴールデンウィーク期間前から外出自粛されており、大きな変化は見られなかった。
 - ショッピングセンターの主要店舗（イオンモール）は、ゴールデンウィーク期間前から休業しており、食料品等の購入のための来店客が多くを占めていると推察され、大きな変化は見られなかった。
- ※鳥取砂丘周辺は50%増だが、母数が小さいため参考値。

(単位：人)

	鳥取駅周辺 (主要駅・繁華街)	鳥取市南隈周辺 (ショッピングセンター)	鳥取砂丘周辺 (観光地)	倉吉駅周辺 (主要駅)	倉吉市山根周辺 (ショッピングセンター)
GW前	1,430	1,020	20	710	1,180
GW中	1,290	1,020	30	590	1,200
減少率	-10%	0%	50%	-17%	2%

	米子駅周辺 (主要駅)	日吉津村周辺 (ショッピングセンター)	境港駅周辺 (主要駅)	水木しげる記念館周辺 (主要駅)
GW前	1,230	520	490	170
GW中	1,180	500	450	200
減少率	-4%	-4%	-8%	18%

※KDDI Location Analyzerを利用。ゴールデンウィーク期間前は4/25、26、ゴールデンイーク期間中は4/29、5/2～6の平均値。

新型コロナウイルス感染症対策に係る全国知事会等の活動について

総合統括課
令和2年5月21日

新型コロナウイルス感染症対策については、2月25日に全国知事会に新型コロナウイルス緊急対策本部（本部長：飯泉嘉門全国知事会会長・徳島県知事）が設置され、本県の平井知事が社会保障常任委員長として緊急対策本部の本部長代行・副本部長に就任するなど、全国の都道府県と連携して国への提言等の活動を行っておりますが、2月議会閉会後の活動状況は下記のとおりです。

引き続き、全国知事会をはじめとして、中国地方知事会や関西広域連合等とも緊密に連携し、感染の防止と経済活動の段階的引上げの両立に向けて、積極的な取組を進めてまいります。

（参考）国の動向

- 3月26日
 - ・新型インフルエンザ等対策特別措置法（以下「特措法」という。）附則第1条の2第1項及び第2項の規定により読み替えて適用する第14条の規定に基づき、厚生労働大臣から内閣総理大臣に対し新型コロナウイルス感染症のまん延のおそれが高いことを報告
 - ・特措法第15条第1項の規定に基づく政府対策本部の設置（閣議決定による本部（1月30日設置）から移行）
- 4月7日
 - ・特措法第32条第1項の規定に基づき、首都圏、関西圏及び福岡の7都府県を対象とした緊急事態宣言の発令（5月6日まで）
 - ・「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策～国民の命と生活を守り抜き、経済再生へ～」の閣議決定
- 4月16日
 - ・緊急事態宣言の対象地域を全都道府県に拡大
- 5月4日
 - ・緊急事態宣言の期間を5月6日までから5月31日までに延長
- 5月14日
 - ・本県を含む39県の緊急事態宣言を解除

1 全国知事会

- 3月25日
 - ・新型コロナウイルス感染症に関する全国知事会と厚生労働省との意見交換会開催
⇒ 加藤厚生労働大臣に「新型コロナウイルス感染症の医療提供体制等の整備に係る緊急提言」を手交
- 3月26日
 - ・第3回「新型コロナウイルス緊急対策本部」会議開催
⇒ 前日の意見交換会の状況を各都道府県に報告
- 3月30日
 - ・全国知事会社会保障常任委員会
⇒ 内閣官房、厚生労働省の事務方との意見交換
- 4月2日
 - ・第4回「新型コロナウイルス緊急対策本部」会議開催（WEB）
⇒ 「新型コロナウイルス感染症に打ち克つために～日本と地域を守る全国知事会宣言～」を議論
 - ・上記全国知事会宣言を発出
- 4月8日
 - ・第5回「新型コロナウイルス緊急対策本部」会議開催（WEB）
⇒ 「打倒コロナ！危機突破宣言」、「緊急事態宣言を受けての緊急提言」について議論
 - ・打倒コロナ！危機突破宣言を発出
 - ・日本医師会との意見交換会（WEB）
- 4月9日
 - ・新型コロナウイルス感染症に関する全国知事会と国との意見交換会開催（WEB）
⇒ 加藤厚生労働大臣及び西村内閣府特命担当大臣に「緊急事態宣言を受けての緊急提言」を提出

- 4月11日 ・新型コロナウイルス感染症に関する全国知事会と国との意見交換会（WEB）
⇒ 西村内閣府特命担当大臣から基本的対処方針の改正（繁華街の接客を伴う飲食店等への外出自粛要請）について説明
- 4月17日 ・第6回「新型コロナウイルス緊急対策本部」会議（WEB）
⇒ 「全国を対象とした緊急事態宣言の発令を受けての緊急提言」について議論
・新型コロナウイルス感染症に関する全国知事会と国との意見交換会
⇒ 西村内閣府特命担当大臣に上記緊急提言を提出
- 4月21日 ・新型コロナウイルス感染症に関する全国知事会と国との意見交換会（WEB）
⇒ 西村内閣府特命担当大臣が4月17日付緊急提言に対する国の方針を説明
- 4月23日 ・新型コロナウイルス感染症に関する全国知事会と国との意見交換会（WEB）
⇒ 西村内閣府特命担当大臣及び加藤厚生労働大臣が新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」（2020年4月22日）及び「人との接触を8割減らす、10のポイント」等を説明。全国知事会から西村大臣及び加藤大臣に「新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急提言」を提出。
・「ゴールデンウィーク緊急要請～みんなでいのちとふるさと・日本を守ろう～」を発出
- 4月29日 ・第7回「新型コロナウイルス緊急対策本部」会議（WEB）
⇒ 「新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急提言」について議論
- 4月30日 ・新型コロナウイルス感染症に関する全国知事会と国との意見交換会（WEB）
⇒ 西村内閣府特命担当大臣及び加藤厚生労働大臣に上記緊急提言を提出
- 5月5日 ・新型コロナウイルス感染症に関する全国知事会と国との意見交換会（WEB）
⇒ 西村内閣府特命担当大臣が緊急事態宣言の期間延長について説明、全国知事会から西村大臣に「緊急事態宣言の期間延長を受けて」を提出。
- 5月12日 ・第8回「新型コロナウイルス緊急対策本部」会議（WEB）
⇒ 「新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急提言」及び「雇用調整助成金等に係る緊急提言」について議論
- 5月13日 ・新型コロナウイルス感染症に関する全国知事会と国との意見交換会（WEB）
⇒ 西村内閣府特命担当大臣及び加藤厚生労働大臣に上記緊急提言を提出
- 5月15日 ・新型コロナウイルス感染症に関する全国知事会と国との意見交換会（WEB）
⇒ 西村内閣府特命担当大臣が緊急事態宣言の一部解除について説明
・緊急事態宣言の一部解除を受けて、「コロナ克服への道」共同声明を発出
- 5月20日 ・第9回「新型コロナウイルス緊急対策本部」（WEB）
⇒ 「新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急提言」及び「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の『飛躍的増額』に向けた緊急提言」について議論
・新型コロナウイルス感染症に関する全国知事会と国との意見交換会（WEB）
⇒ 北村内閣府特命担当大臣に上記緊急提言を提出

2 中国地方知事会

- 4月15日 ・新型コロナウイルス感染症対策本部会議
⇒ 中国5県の連携事項について議論、緊急メッセージ「一人ひとりの行動が周りの方の命を助けることになります」を取りまとめ
- 4月20日 ・新型コロナウイルス感染症対策本部会議
⇒ 「新型コロナウイルス感染症に係る広域支援に関する協定」を締結、緊急メッセージ「ゴールデンウィーク期間中の往来自粛について」を取りまとめ
- 5月15日 ・「中国5県 移動の自粛継続宣言～県民の皆様へのお願い～」を発出

5月19日 ・新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催
⇒ 緊急事態宣言解除後の対応について議論

3 関西広域連合

- 4月 8日 ・新型コロナウイルス感染症対策本部（WEB）
⇒ 「新型コロナウイルス制圧に向けた申し合わせ」について確認、「関西・外出しない宣言」を取りまとめ
- 4月23日 ・新型コロナウイルス感染症対策本部（WEB）
⇒ 広域連携施策について確認、「新型コロナウイルス感染症対策の更なる推進に向けた提案」及び「関西・GWも外出しない宣言」を取りまとめ

4 島根県との連携

- 4月23日 ・山陰両県知事会議（WEB）
⇒ 「パチンコ店への要請」及び「GW期間中の来県者等への呼びかけ」について、連携して実施することを合意
- 5月 1日 ・山陰両県知事会議（WEB）
⇒ 「パチンコ店への休業協力要請」について連携して実施することを合意

5. その他

- 4月28日 ・日本創生のための将来世代応援知事同盟緊急サミット（WEB）
⇒ 緊急共同メッセージ「子どもたちと未来を新型コロナウイルスから守ろう！」を取りまとめ
- 5月12日 ・有志18道県の知事の会議（WEB）
⇒ 「感染拡大を防止しながら一日も早く経済・社会活動を正常化し、日常を取り戻すための緊急提言」を取りまとめ
- 5月13日 ・西村内閣府特命担当大臣との意見交換会（WEB）
⇒ 上記緊急提言を提出